令和　3　年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)　　自己評価

事務事業番号	39

担当課	総務課	担当課長	久芳 浩二
事業担当者	木下 雅博	一次評価者	亀井 玲子
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有
事務事業名	防犯体制の充実強化		
予算科目	2 款 1 項 14 目		
予算事業名	防犯費		
総合計画での位置づけ（施策名）	安全なまちをつくる		
事業の性格	自治事務		
法令根拠等	久山町安全安心まちづくり条例、久山町暴力団排除条例		
事業の対象	全住民		
事業の目的	町民が生命、身体又は財産に対して危害を受ける不安を覚えることなく、安全で安心して暮らすことができる安全で安心な地域社会の実現に寄与する。		
実施期間 開始年度	平成 26 年度から		
実施期間 終了年度	令和 年度まで		
事業の内容	青パトでの町内巡回による犯罪抑制、久山町交番連絡協議会開催による粕屋警察署との情報交換及び犯罪情報の共有、久山町安全安心まちづくり条例・久山町暴力団排除条例の周知		

目的達成の指標（成果指標）：町内犯罪発生件数（刑法犯）

区分 年度	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5年度
目標	件以下	60	60	60	60
実績	件以下	41	57		

指標設定の考え方	犯罪のない町を目指すことが、住民の体感治安の向上と共に安全安心な生活環境の実現につながるため、多種の刑罰法令のうち、住民に大きな不安を与える刑法犯の抑止を目的達成の指標とした。
計画時の懸案事項	犯罪発生が比較的少ないことから住民の防犯意識が低いため、自主防犯意識や連帯意識を高めていく必要がある。
計画時の懸案事項への対応	住民からの要望に基づく個別の防犯指導だけでなく、各種会議（区長会、校区安全対策委員会、通学路安全推進委員会等）で出された意見を元に全体的な助言・支援を行う。

PLAN（計画）

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額　205 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。（千円）

項目		2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	5 年度予算
事務量	① 人工数	0.23	0.22	0.22	0.22
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,898	7,898
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費（①×②－③）	1,759	1,579	1,737	1,737
事業費	直接事業費	355	318	319	319
	人件費	1,759	1,579	1,737	1,737
	合計	2,114	1,897	2,056	2,056
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,114	1,897	2,056	2,056
	合計	2,114	1,897	2,056	2,056

事業費計画

（千円）

区分／年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
目標	355	318	319	319	319
実績	272	273			

事業活動の実績（活動指標）

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
青パトでの町内巡回日	日	280	280	280	280
		280	280		
交番連絡協議会の開催	回	4	4	4	4
		4	0		
啓発広報	回	14	14	14	14
		14	15		

DO（実施）

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額　197 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。（千円）

項目		2 年度決算	3 年度予算	3 年度決算	4 年度予算
事務量	① 人工数	0.23	0.22	0.22	0.22
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,022	7,898
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費（①×②－③）	1,759	1,579	1,544	1,737
事業費	直接事業費	272	318	273	319
	人件費	1,759	1,579	1,544	1,737
	合計	2,031	1,897	1,817	2,056
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,031	1,897	1,817	2,056
	合計	2,031	1,897	1,817	2,056

実施備忘録

CHECK（評価）

No.3

自己評価

評価者	木下　雅博

5段階評価で評点を付けます。
5　大 ←→ 小　1　↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
□ 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	A
□ 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
□ 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
□ 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
☑ 町が実施主体となることが法令等により定められている。 **※該当する場合は左の□にチェックしてください。**		
□ 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	A
□ 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
□ 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
□ 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
□ 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
□ 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
□ 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
□ 外部委託等（指定管理者を含む）による効率化が図られている。	3	
□ 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
□ 受益者負担について課題はない。（または、受益者負担を求めることが適当でない。）	5	A
□ 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
□ ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

今後の方向性	A・B＝目標達成できたもの C・D＝目標達成できていないもの
□ A重点化（計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る）	
☑ B現状維持（計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める）	
□ C見直し	
□ D廃止	
□ E完了	

C見直しの具体的内容
□ 実施方法の工夫
□ 事業の効率化
□ 受益者負担の適正化
□ 事業縮小
□ その他

4. 自己評価の理由（必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から）

犯罪のない町にすることは、住民が安心して生活することができる非常に重要な施策であり、また、まちのイメージアップに寄与することができると捉えている。防犯体制の充実強化は、町民の生命、身体、財産の保護に関することであり、安全・安心な生活環境づくりに欠かせない重要なものである。パトロールを実施し、子どもからお年寄りまで安全・安心、笑顔で暮らせるようなまちづくりに取り組んでいる。

5. 成果実績の評価（今後の方向性等について具体的に）と課題認識

刑法犯犯罪発生件数が57件と昨年度より増加しているが、主に商業施設での万引きが増加したことが要因である。新型コロナウィルス感染症の影響で困窮する者が増加しているものと分析している。今後もパトロールを丁寧に実施し防犯対策を徹底する。また、防犯意識を高めるため各種会議において啓発活動を行ったほか不審者対策として町民宅に赴いた際防犯指導を実施した。区長会等からの目立った要望はなかったが、今後も地元からの要望があった場合は積極的に対応していく必要がある。

CHECK（評価）

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価

評価者	亀井　玲子

5段階評価で評点を付けます。
5　大 ←→ 小　1　↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
□ 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
□ 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
□ 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
□ 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
☑ 町が実施主体となることが法令等により定められている。　※該当する場合は左の□にチェックしてください。		
□ 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	A
□ 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
□ 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
□ 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
□ 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
□ 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
□ 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
□ 外部委託等（指定管理者を含む）による効率化が図られている。	3	
□ 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
□ 受益者負担について課題はない。（または、受益者負担を求めることが適当でない。）	5	A
□ 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
□ ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

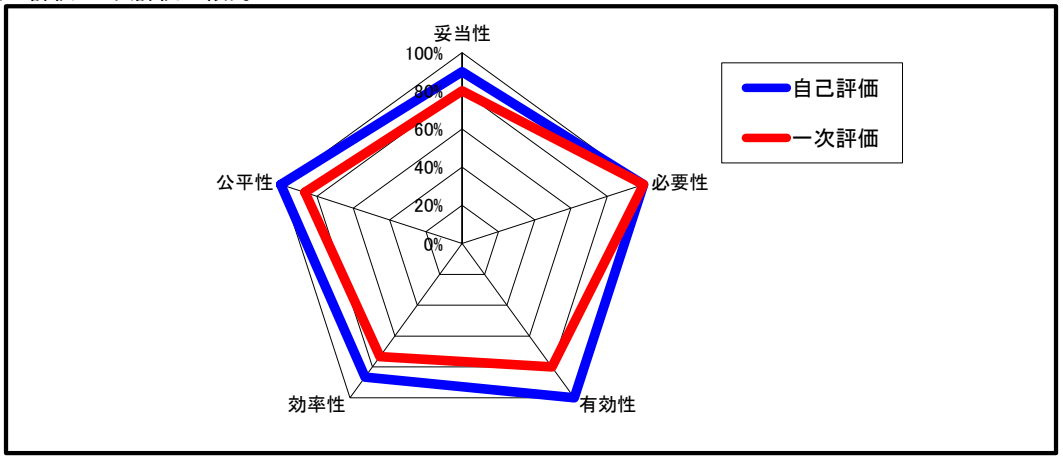
今後の方向性	A・B＝目標達成できたもの C・D＝目標達成できていないもの
□ A重点化（計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る）	
☑ B現状維持（計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める）	
□ C見直し	
□ D廃止	
□ E完了	

C見直しの具体的内容
□ 実施方法の工夫
□ 事業の効率化
□ 受益者負担の適正化
□ 事業縮小
□ その他

一次評価の理由（今後の方向性等について具体的に）

刑法犯犯罪発生件数は若干増加している。交番連絡協議会は新型コロナウイルス感染症対策のため開催されていないが、関係機関とは連絡を密にとり、連携して対応している。町民への啓発活動も強化し、犯罪を未然に防ぐ体制づくりを進めていく。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION（評価・改善）

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者	久芳　浩二

□ A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

☑ B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

現状を維持し、事業を続行する。

□ C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

□ D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。

月　　日
開催予定

□ E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

□ 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月　　日
までに提出すること。

□ 評価終了
□ 外部評価へ

ACTION（評価・改善）

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

外部評価

今後の方向性	A・B＝目標達成できたもの C・D＝目標達成できていないもの
□	A重点化（計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る）
□	B現状維持（計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める）
□	C見直し
□	D廃止
□	E完了

C見直しの具体的内容
□ 実施方法の工夫
□ 事業の効率化
□ 受益者負担の適正化
□ 事業縮小
□ その他

評価		外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	町長

今後の方向性	A・B＝目標達成できたもの C・D＝目標達成できていないもの
□	A重点化（計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る）
□	B現状維持（計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める）
□	C見直し
□	D廃止
□	E完了

C見直しの具体的内容
□ 実施方法の工夫
□ 事業の効率化
□ 受益者負担の適正化
□ 事業縮小
□ その他

評価		経営者会議の結果

令和　5　年度予算要求事項（今後の取り組み）